

認定認知症領域検査技師に興味を持っている（受験を考えている）方々へ

平成 29 年度認定認知症領域検査技師の試験は**今からでも受験可能です！！**
それにはいくつかの条件があります。その条件の説明をします。

【受験（認知症に関わること）の目的】

今後、公私ともに否応なく関わる可能性が高い認知症関連疾患について、一般的な知識と神経心理学的検査（MMSE 等）を理解すること、さらに臨床検査技師の専門分野である検査を駆使して「早期発見・鑑別診断」に関わりながら多職種連携に参画することを目的とする。上手く機能すれば、本人も家族も長く苦しむことになる認知症患者を減少させる手助けができるかも知れません。

【認定試験受験のための条件】 — 詳細は別添の「29 認定認知症実施要項」参照 —

必須条件は下記の1～3

1. 日臨技会員であること
2. **生涯教育研修制度の修了者であること**
5年以内に基礎教科(60点以上) + 専門教科(140点以上) = 合計 200点以上取得
3. 受験前に下記①～④の中から所定単位数を取得していること（受験に必要な単位は50単位）

今、全く単位を取っていない人への参考パターン（規則より抜粋）

- ① 予防学会学術集会への参加（参加のみ） 20 単位（発表有り） 30 単位
- ② **日臨技主催の JSDP スキルアップセミナーの修了 20 単位**
- ③ **都道府県技師会主催の認知症対応力向上講習会 B 20 単位**
- ④ **日臨技各種認定制度の認定資格保有者 20 単位**（次ページに記載）

上記「受験のための条件」の「3」の①・②・③の赤文字項目と④の認定をお持ちであれば4つのうちの3つの組み合わせで60単位となり単位的には受験が可能となります。

【①②③の説明】

①9月22日（金）～24日（日）の「第7回日本認知症予防学会学術集会」に1日以上参加することで20単位取得できます。学会への参加と言う事です。

（参加費6000円：当日支払い）

②のスキルアップセミナーは①の「第7回日本認知症予防学会学術集会」の会期中24日（日）に開催されます。学会に参加しなくてもこのセミナーは参加できるそうです。

（参加費3000円：事前振り込み）**(2017/08/30 現在の参加可能残数は45名)**

③の**都道府県技師会主催の認知症対応力向上講習会 B 20 単位**について愛媛県は平成29年10月1日に松山で開催します。認知症講習会Bの詳細については別紙で説明します。

補足参考資料

認定認知症領域検査技師制度 第4回認定試験（平成29年度）

- ◇ 受験日：平成29年12月23日（土）
- ◇ 試験会場
 - 東京会場：東京海洋大学（品川キャンパス）〒108-8477 東京都港区港南4-5-7
 - 大阪会場：あべのメディックス 〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7
- ◇ 受験費用：20000円
- ◇ 合格すれば日本認知症予防学会の会員になること（年会費：5000円）
- ◇ 5年更新

日臨技各種認定制度の認定保有者とは

- 認定一般検査技師
 - 認定心電検査技師
 - 認定臨床染色体遺伝子検査師
 - 認定病理検査技師
 - 臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師
 - 認定総合監理検査技師
 - 認定認知症領域検査技師
 - 認定救急検査技師
- の8種類を指します。

因みに、細胞検査士・認定輸血検査技師・超音波検査士は別団体の認定なので含まれません。

不明な点は

JCHO 宇和島病院 臨床検査科診療部 原までお問い合わせください。

0895-26-4106（ダイヤルイン）

今です！

認定を取得してスタートラインに

立ちましょう！